

# Business Report

[第88期 中間報告書]

2016.4.1-9.30

P.01-04 トップインタビュー

お客様の気持ちに寄り添う高品質のサービスを保持しながら、  
グループの継続的かつ安定的な成長のために  
葬祭事業から独立した新規事業に挑んでいます。

P.05-06 トピックス

P.07-08 連結財務情報

P.09-10 知っておきたい豆知識・会社概要

すべてはホスピタリティから。



燦ホールディングス株式会社

お客様の気持ちに寄り添う高品質のサービスを保持しながら、  
グループの継続的かつ安定的な成長のために  
葬祭事業から独立した新規事業に挑んでいます。

代表取締役社長 野呂 裕一

お客様に感動・満足を与える  
日本一のサービスを提供する会社となるために  
「サービス向上委員会」を設置

現在、葬儀は従来の葬儀と「直葬」「家族葬」など簡略化された葬儀との二極化が進んでいると言われています。先日海外の報道機関から葬儀に対する日本人の意識や価値観について、葬儀にあまり費用をかけられない、「安かろう、悪かろう」でもかまわない、さらには、そもそも葬儀に必要性を感じないなどの変化が生じているのではないかと質問されました。これに対し、経済状況により費用をかけられないお客様がいらっしゃるものの、割合的には多くないように思う、やはり、亡くなられた故人に対してしっかりとした葬儀を



して大切な家族や身内を送り出し、責任を果たしたいというご遺族の思いや、故人に線香をあげて弔いたいという親戚や知人、地縁の方々のお気持ちは不変だと考えている、と回答しました。

当社グループでは、こうしたご遺族の変わらぬ気持ちに寄り添い、満足していただける式を執り行うために、「中期経営計画(2016年度～2018年度)」の重要課題として、サービス品質向上への体制の強化と仕組みの構築を挙げています。以前から身だしなみや接遇等、研修や教育を重ねてきましたが、実効性の確保という点で、目指すレベルに及んでいませんでした。そこでサービス向上委員会を設置し、「お客様に満足・感動を与える日本一のサービスを提供する会社となる」ことを目標に掲げ、グループ従業員が一丸となってお客様目線でのサービス向上に取り組んでいます。私たちは、しっかり葬儀をし故人を見送ったとご遺族に思っていただけのことが、その後のグリーフケアにも繋がると考えています。

会社としての基準が実際に守られているのかどうかの確認を徹底するため、管理職が現場である葬儀や通夜において、チェックリストを用いて課題の発見・品質チェックを行い、社員にフィードバックするという仕組みを構築したり、お客様の満足度を測るアンケート項目を見直すなど、様々な角度からお客様が葬儀を任せてよかったと心から思っていたサービスを追求しています。この取り組みは公益社首都圏で先行スタートさせ半年以上が過ぎましたが、最近では現場での社員の身だしなみや接遇はもちろんのこと、

お客様の前での動きに変化が出始めています。社員の意識自体も目に見えて変わってきており、それは実際に、お客様の声や名指しで届くお礼状、さらには協力会社からの反応にも表れています。

## 葬儀前後のニーズやウォンツに細やかに対応 総合ライフエンディングサポート事業で差別化をはかる

本年7月からスタートした、故人のパソコン等デジタル遺品に保存されているデータの整理に対応する「デジタル遺品サポートサービス」は、総合ライフエンディングサポート事業の新たなサポートメニューの一つです。データの内容もわからず閲覧することもできずに困っているというご遺族の声を複数受けて生まれたもので、大多数が求める商品ではないかもしれませんが、お客様のニーズやウォンツが多様化するなか、たとえ100人のうちの3、4人の方からのニーズであっても対応することでお客様の層を広げていこうと考え、サービスのラインナップとして導入しています。すでに同サービスを利用された方からは、「こんなことまでしていただけるなんて」と感謝の声をいただいています。

こうした葬儀前後のサポートサービスへの需要は、まだまだたくさんあります。今後もできるだけ多くのお客様の声に耳を傾け、細やかな対応をしていくことで葬儀を含めトータルなサポートを実現し、競合他社との差別化をはかっていきたいと考えています。

## 営業エリアの拡大と会館施設の競争力強化を狙う

全国で約200の葬祭会館が毎年新設され、特に関西圏において出店競争が激化しています。当社では、3年間の中期経営計画において東西の大都市圏を中心にグループ全体で17会館のオープンを目指しており、今のところ計画どおり順調に進んでいます。

既存の会館については大規模会館の建替え（新築リニューアル）を計画的に進め、「公益社 天神橋会館」が昨年6月に、「公益社 西宮山手会館」が本年8月にオープンしました。さらに来年8月に「公益社 枚方会館」がオープンすれば、大阪本社における大規模会館の建替えが完了し、会館施設の競争力の強化を図ることができます。また、この3会館の建替え計画では資産の有効活用等に取り組んでおり、コスト削減による効果を中心として年間で約1億5千万円の増益効果を見込んでいます。

葬仙におきましては、中核となる「米子葬祭会館」を本年8月に全面改装オープンいたしました。家族葬から、元々の強みである大規模葬儀まで対応する会館として、米子市および周辺エリアでのシェア向上につながります。タリイにおきましても、兵庫県明石市にある「タリイ会館 大蔵谷」を本年7月に建替えオープンしたほか、前期から実施したプランの全面改定等の施策が奏功し、集客力がアップしております。

## 中長期的に継続的安定的成長を目指し 新たな収益の柱となる新規事業をスタート

当社グループの事業の柱である葬儀事業の収益については、事業の性質上、極端に利益率を上げれば質が下がることが懸念され、大幅な変化を見込むことはできません。そこで、BPR（全体最適をめざす業務改革）の推進や資産の有効活用等、利益構造の改善に取り組んでまいりました。ライフエンディングサポート事業の伸長において、葬儀前・葬儀後のサポートの範囲を拡大することで、成長を続けてきたという経緯もあります。

しかし、グループの事業ポートフォリオの100%が葬儀とその周辺事業で占められるという現状は、3年後、5年後を念頭においた際、継続的安定的成長においてリスクにもなり得ます。そこで、中期経営計画の重点課題に掲げる「新規事業創出への本格的取り組み」として本年4月1日付で「新規事業開発部」を燦ホールディングスに設置し、低投資・低固定費型であること、既存の経営資源や強みを活用することでシナジー効果が得られることなどを条件に、新規事業の各分野について企画立案を進めてまいりました。そうしたなか、関西圏で葬儀の通夜料理や仕上げ料理を提供する日本料理店「なごみ庵きたはま」の運営を行う当社グループ会社であるエクセル・サポート・サービスにおいて、飲食業の多角化としてラーメン店の直営事業を開始し、10月17日には大阪市

西区に1号店「うまい麺には福来たる 西大橋店」をオープンする運びとなりました。

出店場所等エリアマーケティングに係る人口動態や競合のリサーチについてはマーケティング企画部が、飲食業の接客ノウハウは葬儀のサービスや接遇を扱う教育研修部が担当するなど、プロジェクトチームを社内で編成し、毎週のようにミーティングを重ね、試行錯誤を繰り返してきました。肝心のラーメンは当社の強みである日本料理を基軸とし、コクがありながらスープを飲み干した後もさっぱりとした印象が残る大人の味に仕上がっています。多くの皆様に足を運んでいただき、自慢の味を確かめていただけたらと存じます。

当社グループの歴史の中で、既存の葬儀および周辺事業の顧客層に頼らない事業は今回が初めてとなります。本年度中に、まず2店舗を大阪市内に出店し、3号店以降については、1号店、2号店の実績を検証したうえで判断してまいります。さらに飲食業以外の新規事業の立ち上げにも今後取り組んでまいります。

2040年まで、お亡くなりになる方は年平均1%増えていくと推計されており、その点から見ても葬儀事業は非常に安定した事業と言えます。しかしその一方で、会葬者の減少傾向は今後も続く予想され、業界内での競争も依然激しいため、現状を維持していただくだけでは企業としての成長は見込めません。これからもお客様の気持ちに寄り添った高品質のサービスを保持しながら、葬儀事業以外にも収益を得られる新規事業に挑戦していく決意を固め、

グループ従業員一丸となって邁進する所存ですので、株主の皆様には中長期的な視点からご支援を賜りたくお願い申し上げます。

### 新たな外食事業を開始

当社グループは、中期経営計画の重点課題「新規事業創出への本格的取組み」の一環として、新たな外食事業「ラーメン店の直営事業」を2016年10月からスタートいたしました。

通夜料理や仕上げ料理等、グループの料理事業を担う100%子会社のエクセル・サポート・サービスが運営し、これまで日本料理の提供を通じて培ってきた知識や技術を活かして展開してまいります。



うまい麺には福来たる 西大橋店

2016年10月17日に  
1号店オープン

大阪市西区新町1-33-15  
地下鉄長堀鶴見緑地線「西大橋」駅 北へ徒歩約3分、なにお筋沿い  
<http://umaimenpuku.jp/>

2016年7月11日に新築リニューアルオープン

## タライ会館 大蔵谷

兵庫県明石市大蔵町25-5  
・山陽電鉄「大蔵谷」駅下車すぐ

兵庫県南部で事業展開を行うグループ会社のタライの「タライ会館 大蔵谷」(明石市)を新築リニューアルオープンいたしました。

家族葬の増加を視野に入れ、これまで以上に家族がくつろげる空間を備えています。



外観



式場



親族控室



安置室

2016年8月1日にリニューアルオープン

## 葬仙 米子葬祭会館

鳥取県米子市長砂町1075  
・JR山陰本線・伯備線「米子」駅  
南東ヘタクシーで約5分

山陰エリアで事業展開を行うグループ会社の葬仙の鳥取県西部の中核となる「米子葬祭会館」(米子市)を全面改装オープンいたしました。

時代のニーズである家族葬から、元々の強みである大規模葬儀まで対応できる新しい会館に生まれ変わりました。



外観



式場



式場



親族控室

2016年8月29日に新築リニューアルオープン

## 公益社 西宮山手会館

兵庫県西宮市城ヶ堀町1-40 山手幹線沿い  
 ・JR神戸線「西宮」駅 北西へ徒歩約10分  
 ・阪神本線「西宮」駅 北東へ徒歩約10分

「公益社 西宮山手会館」(兵庫県西宮市)は、本館オープンから約29年が経過し、このたび、これまで駐車場があった場所に新築リニューアルオープンいたしました。

家族葬や一般的な葬儀はもとより、社葬等の多人数の葬儀にも対応できるレイアウト設計で、幅広くご利用いただけます。



式場



親族控室



安置室

2016年9月5日に東京都世田谷区に新設オープン

## 公益社 喜多見会館

東京都世田谷区喜多見7-25-13  
 世田谷通り(都道3号)沿い  
 ・小田急小田原線「喜多見」駅 南東へ徒歩約7分

東京都世田谷区に「公益社 喜多見会館」を新たにオープンいたしました。

一日一葬儀貸切りで、ゆったりとしたお別れを実現し、大切なひととのかけがえのない時間を「ともに過ごす」ことができる会館です。



式場



親族控室



安置室

## 連結財務情報

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
〔資産の部〕		
流動資産	4,063	3,349
●現金及び預金	2,831	2,102
営業未収入金	568	492
商品及び製品	111	99
繰延税金資産	289	197
その他	263	457
固定資産	22,979	23,662
●有形固定資産	20,509	21,459
建物及び構築物	7,375	8,442
土地	12,131	12,317
建設仮勘定	611	231
その他	389	467
無形固定資産	139	65
投資その他の資産	2,330	2,137
資産合計	27,042	27,011

## 現金及び預金

新規会館用地取得および既存会館リニューアル投資等の資金需要に、主として内部資金で対応し、現金及び預金が7億28百万円減少。

## 有形固定資産

減価償却が4億70百万円進んだものの、公益社くすは会館(2016年5月)、公益社武庫之荘会館(2016年5月)、公益社喜多見会館(2016年9月)の開設、公益社西宮山手会館の新築リニューアルオープン(2016年8月)、新規会館予定資産の購入等により、有形固定資産が9億50百万円増加。

## 純資産

四半期純利益の計上3億26百万円、剰余金の配当1億12百万円により、2億14百万円増加。自己資本比率は81.6%(前連結会計年度末に比べ0.8ポイント増)。

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
〔負債の部〕		
流動負債	2,650	2,257
営業未払金	781	630
短期借入金	15	415
1年内返済予定の長期借入金	128	63
賞与引当金	428	377
その他	1,297	770
固定負債	2,555	2,702
長期借入金	1,051	1,126
厚生年金基金解散損失引当金	690	690
その他	812	885
負債合計	5,205	4,960
〔純資産の部〕		
株主資本	21,837	22,051
資本金	2,568	2,568
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	14,793	15,007
自己株式	△ 1,013	△ 1,013
●純資産合計	21,837	22,051
負債純資産合計	27,042	27,011

## 営業収益

グループ中核の(株)公益社においては、葬儀単価を維持し、葬儀件数は首都圏における一般葬儀が伸長したものの、大規模葬儀の件数および関西圏における一般葬儀の件数の減少分を補いきれず、前年同期比2.8%減収。(株)葬仙は葬儀件数の増加により前年同期比1.3%増収。(株)タレイは葬儀単価の低下により前年同期比6.5%減収。この結果、連結営業収益は前年同期比2.8%減収。

## 営業利益・経常利益

減収に伴い直接費が減少、新築リニューアルに伴い発生する減価償却費および大阪本社移転集約に伴う地代家賃は減少。一方、新規会館出店等に伴い広告宣伝費および消耗備品費等が増加。この結果、営業利益は前年同期比33.5%減、経常利益は前年同期比26.9%減。売上高経常利益率は6.4%。



Consolidated Financial Highlights

連結業績の推移

第2四半期 期末

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔平成27年4月1日～ 平成27年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔平成28年4月1日～ 平成28年9月30日〕
営業収益	8,895	8,648
営業費用	7,419	7,418
営業総利益	1,475	1,229
販売費及び一般管理費	715	724
営業利益	760	505
営業外収益	17	81
営業外費用	14	29
経常利益	763	557
特別利益	0	0
特別損失	1	0
税金等調整前四半期純利益	761	557
法人税、住民税及び事業税	327	125
法人税等調整額	△ 1	105
四半期純利益	435	326

連結キャッシュ・フロー計算書

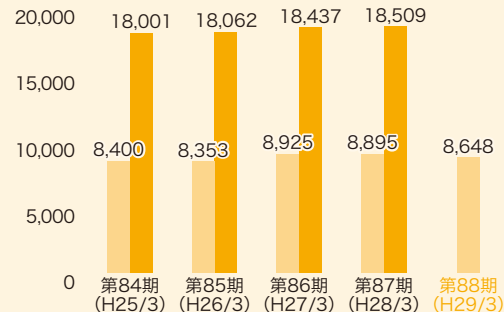
(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 〔平成27年4月1日～ 平成27年9月30日〕	当第2四半期連結累計期間 〔平成28年4月1日～ 平成28年9月30日〕
営業活動による キャッシュ・フロー	105	282
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 609	△ 1,269
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 248	258
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 752	△ 728
現金及び現金同等物の 期首残高	3,760	2,831
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,008	2,102

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

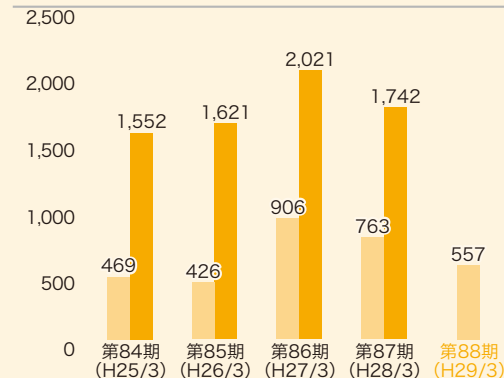
営業収益

(単位:百万円)



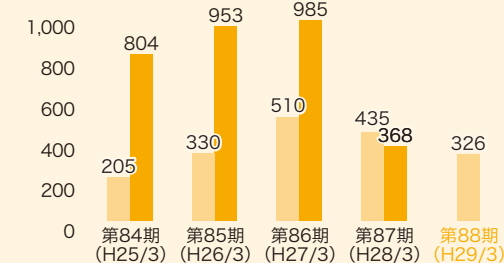
経常利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 知っておきたい豆知識 vol.12

## 「手元供養」という言葉をお聞きになったことはありますか？

手元供養とは、ご遺骨(の一部)をお墓ではなく身の回りに置いておく方法のことです。亡くなった後でも故人にそばにいたい、というご遺族の要望から生まれました。その方法をご紹介します。

**カロート®ペンダント**…カロートとはもともとお墓の下にあるご遺骨を収納する地下室のことです。中が空洞になっているペンダントにパウダー状にしたご遺骨を入れて身に付

けます。チタン、ステンレス、シルバーなどの素材でできています。お値段は2万円~です。

**ミニ骨壺**…手のひらサイズのコンパクトな骨壺に、ご遺骨の一部を収めて自宅で供養します。素材も陶器だけでなく、金属、ガラスなどいろいろなものがあり、またデザインも豊富です。お値段は2万円~です。

**ダイヤモンド**…一瞬耳を疑うかもしれませんが、ご遺骨から炭素を取り出して人工



シルバー製カロート®ペンダント



陶芸作家手作りのミニ骨壺

ダイヤモンドを作ることが可能です。小さいもので約50万円~です。

## 【葬祭施設ネットワーク】2016(平成28)年9月30日現在

公益社  
(首都圏)  
ご葬儀相談  
センター  
0120-347-556

公益社 用賀会館 東京都世田谷区瀬田3-6-8  
公益社 高円寺会館 東京都杉並区高円寺北2-2-5  
公益社 明大前会館 東京都杉並区和泉2-8-6  
公益社 仙川会館 東京都調布市仙川町3-1-3  
公益社 喜多見会館 東京都世田谷区喜多見7-25-13 **New**  
公益社 田園調布会館 東京都世田谷区東玉川12-30-9  
公益社 雪谷会館 東京都大田区南雪谷2-1-7  
公益社 高輪会館 東京都港区高輪2-16-13 道住寺内  
公益社 たまプラーザ 横浜市青葉区美しが丘2-21-4  
公益社 日吉会館 横浜市港北区箕輪町2-2-15

公益社  
(近畿圏)  
ご葬儀相談  
センター  
0120-567-701

公益社 天神橋会館 大阪市北区天神橋4-6-42  
公益社 森小路会館 大阪市旭区今市2-22-7  
公益社 城東会館 大阪市城東区関目1-21-20  
公益社 西田辺会館 大阪市阿倍野区阪南町5-16-1  
公益社 玉出会館 大阪市西成区玉出西1-3-4  
公益社 豊中会館 豊中市南塚塚1-21-4  
公益社 石橋会館 吹田市井口堂1-12-6  
公益社 吹田会館 吹田市内本町1-21-3  
公益社 江坂会館 吹田市豊津町16-13  
公益社 千里会館 吹田市桃山台5-3-10  
公益社 高槻会館 高槻市野見町4-4  
公益社 守口会館 守口市大日町3-4-28  
公益社 枚方会館 枚方市山之上東町1-1  
公益社 正俊寺会館 枚方市長尾宮前2-2-1  
公益社 くずは会館 枚方市楠葉並木2-13-11  
公益社 東大阪会館 東大阪市俊徳町1-6-28  
公益社 共善はびきの会館 羽曳野市恵我之荘3-4-25  
公益社 堺会館 堺市堺区宿屋町西1丁1-27  
公益社 なかもず会館 堺市北区中百舌鳥町2丁322-1  
公益社 岸和田会館 岸和田市上野町東5-1  
公益社 西大寺会館 奈良市二条町1-1-10

公益社  
KOEKISHA

葬 仙  
(山陰地方)  
0120-444-200



タルイ  
(兵庫県南部)  
0120-365-365



公益社 学園前会館 奈良市学園大和町2-110-3  
公益社 富雄会館 奈良市富雄北1-7-7  
公益社 六甲道会館 神戸市灘区徳井町5-1-5  
公益社 甲南山手会館 神戸市東灘区本庄町2-13-20  
公益社 住吉御影会館 神戸市東灘区住吉宮町7-3-8  
公益社 武庫之荘会館 尼崎市水堂町3-18-21  
公益社 西宮山手会館 西宮市城ヶ堀町1-40  
公益社 宝塚会館 宝塚市小浜2-2-63

鳥取ホール 鳥取県鳥取市商栄町171  
吉方ホール 鳥取県鳥取市吉方153-7  
岩美ホール 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9  
米子葬祭会館 鳥取県米子市長砂町1075  
安倍ホール 鳥取県米子市安倍51  
福米ホール 鳥取県米子市新開6-3-15  
境港ホール 鳥取県境港市上道町3588  
余子ホール 鳥取県境港市竹内町1864-2  
安来ホール 鳥取県安来市安来町977  
松江葬祭会館 鳥取県松江市東津田町1738  
比津ホール 鳥取県松江市比津町31  
東出雲ホール 鳥取県松江市東出雲町錦浜583-23

タルイ会館 神戸西 神戸市西区玉津町出合213-1  
タルイ会館 舞子 神戸市垂水区舞子坂4-5-20  
タルイ会館 大蔵谷 明石市大蔵町25-5  
タルイ会館 新明 明石市新明町9-52  
タルイ会館 大久保 明石市大久保町松陰1111  
タルイ会館 長坂寺 明石市魚住町長坂寺715-1  
タルイ会館 魚住 明石市魚住町中尾345-1  
タルイ会館 土山 明石市二見町福里549-1  
タルイ会館 東加古川 加古川市平岡町一色74

全60会館(公益社39、葬仙12、タルイ9)

## 会社概要 2016(平成28)年9月30日現在

商号 燦ホールディングス株式会社  
 本社所在地 大阪本社  
 〒530-0041  
 大阪市北区天神橋4丁目6番39号  
 東京本社  
 〒107-0062  
 東京都港区南青山1丁目1番1号  
 新青山ビル西館14階

創業 1932(昭和7)年8月

資本金 25億6,815万円

事業内容 持株会社事業  
 不動産事業  
 管理業務受託事業

グループ会社 葬祭事業  
 株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>  
 株式会社葬仙 <山陰地方>  
 株式会社タライ <兵庫県南部>  
 葬祭関連事業  
 エクセル・サポート・サービス株式会社  
 警備業および施設管理・清掃業・料理事業・葬祭事業

## 経営理念 2009(平成21)年4月2日制定

私たちは、大切な人との最期のお別れを  
 尊厳あるかたちでお手伝いします。

そして、それにとどまらず、  
 人生のマイナスからプラスへの  
 ステップを支える最良のパートナーを目指します。

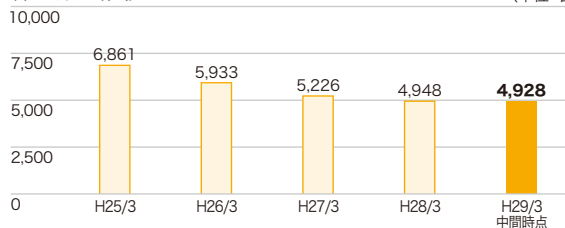
## 株式の状況 2016(平成28)年9月30日現在

発行可能株式総数 21,000,000株

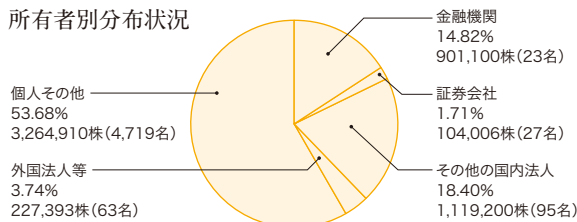
発行済株式の総数 6,082,008株

株主数の推移

(単位:名)



所有者別分布状況



※上記構成には当社所有の自己株式465,399株(7.65%)は含みません。

## 役員 2016(平成28)年6月23日現在

取締役 会長	小西 幸治	常勤監査役(社外)	内藤 光昭	専務執行役員	宮島 康子	執行役員	森 弘幸
代表取締役社長	野呂 裕一	常勤監査役	秦 一二三	常務執行役員	鈴江 敏一	執行役員	大西 健二
代表取締役副社長	播島 聡	監査役(社外)	高橋 秀彰	常務執行役員	大井 信三	執行役員	宮崎 年容
取締役 役	的羽 元司	監査役(社外)	田村 茂	常務執行役員	池内 義彦	執行役員	築井 伸司
取締役(社外)	棚橋 康郎			常務執行役員	山本 浩	執行役員	宮永 誠治
取締役(社外)	原田 雅俊			常務執行役員	小林 大介		

## 表紙について

白のバラの花言葉も紫のバラと同様、尊敬です。  
当社グループの事業において大切にしている  
ことをこの花に表しています。



# <http://www.san-hd.co.jp>

当社はホームページにおきましても最新のトピックスをはじめとして、  
IR 情報や会社情報など様々な情報をご案内しております。



## 燦ホールディングス株式会社

SAN HOLDINGS

### 株主メモ

証券コード / 9628  
事業年度 / 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 / 毎年6月  
基準日 / 定時株主総会 毎年3月31日  
          / 期末配当金 毎年3月31日  
          / 中間配当金 毎年9月30日 (その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数 / 100株  
株主名簿管理人および / 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 / 〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 / 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先 / ☎0120-782-031  
インターネットホームページURL / <http://www.smbt.jp/personal/agency/index.html>  
公告方法 / 日本経済新聞に掲載します。

#### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会  
は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設さ  
れていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名  
簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。  
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当 / TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340 ご提供資料 / 事業報告書(中間事業報告書) アニュアルレビュー Eメールアドレス / [ir@san-hd.co.jp](mailto:ir@san-hd.co.jp)